

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

対象：社会体育施設及び学校体育施設

(令和2年8月21日改訂)

【屋内】：屋内施設のみ対象の項目
【屋外】：屋外施設のみ対象の項目
記載のないものは共通して対象となる項目

1 3密（※）の回避

※これまで集団感染が確認された場に共通する「①換気の悪い密閉空間（密閉）、②人が密集している（密集）、③近距離での会話や発声が行われる（密接）」という3つの条件

(1) 人と人の距離の確保（「密接」の回避）

- ① 原則、最低2mは確保する。
- ② 運動時は呼気の影響を避ける位置取りをする。
- ③ 受付は、代表者1名により行うこととし、「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン（施設予約調整会議）」に従って行う。
- ④ 受付の際にはアクリル板等で遮断し、利用料金の授受等はトレーによる受け渡しを行う等、直接触れ合わない。
- ⑤ 近距離での会話や発声を避けるため、ベンチ等の共用スペースの滞留を禁止する。
- ⑥ 休憩の際は、他の人との間隔を2m以上確保する。
- ⑦ 施設内は、右側通行とする。
- ⑧ 接触スポーツは制限する。
- ⑨ 近距離での人と接触を伴う活動は行わないこと。
- ⑩ 更衣室、ロッカーの使用は禁止とする。【屋内】

(2) 施設内の混雑の緩和（「密集」の回避）

- ① 利用人数の上限を設定し利用制限を行う。（「3 施設ごとの注意点等」参照）
- ② 利用時間を短縮し滞在時間の制限を行う。（「3 施設ごとの注意点等」参照）

(3) 換気設備の設置等（「密閉」の回避）【屋内】

- ① 換気扇のある施設は常時稼働させておき、30分に1回、5分程度、2方向の窓を全開にする。換気扇の無い施設は、常時窓を全開にしておく。【屋内】

2 その他の感染防止対策

(1) マスクの着用

管理者が着用を遵守するとともに、利用者にマスク着用の協力をお願いする。受付時や着替え時等のスポーツを行っていない際や会話をする際にはマスクを着用し、運動中マスクを外す場合は、適切な距離をとるようにする。

(2) 手洗い・手指消毒

- ① 利用者は消毒液等を用意し、入場まえに手指消毒をする。
- ② 不特定多数が接触する場所は定期的に消毒する。
- ③ 手洗いは30秒以上行う。
- ④ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施する。

(3) 体調チェック

- ① 利用者は、事前に学校体育または社会体育施設利用登録申請書に氏名、住所、連絡先等の必要事項を記入し提出する。また、利用毎に利用者名簿に体調良否及び体温を記入し、利用日から2週間保管をする。
- ② 利用者は、原則として、入場時に体調確認、検温を行う。
- ③ 利用者は、利用前2週間における、つぎの事項の有無を確認する。
 - ア 発熱
 - イ 咳、のどの痛みなどの風邪の症状。
 - ウ だるさ（倦怠感）、息苦しさ。（呼吸困難）
 - エ 嗅覚や味覚の異常。
 - オ 体が重く感じる、疲れやすい等。
 - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無。
 - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ④ つぎの事項に該当する場合は、利用停止とし、帰宅する。
 - ア 体調が良くない場合。発熱（37.5℃以上）や軽度であっても風邪症状、嘔吐、下痢、などの症状がある場合。
 - イ 咳、のどの痛みなどの風邪の症状。
 - ウ だるさ（倦怠感）、息苦しさ。（呼吸困難）
 - エ 嗅覚や味覚の異常。
 - オ 体が重く感じる、疲れやすい等。
 - カ 新型コロナウイルス感染症陽性とされた者との濃厚接触の有無。
 - キ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合。
 - ク 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合。
- ⑤ 施設利用終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、施設管理者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告すること。

(4) トイレの衛生管理

- ① 不特定多数が接触する場所（便座、スイッチ、洗浄レバー等）は、定期的に清拭消毒を行う。

- ② 洋式トイレは、蓋を閉めて汚物を流すようにする。
- ③ 消毒液、石鹼等は利用団体が準備し、代表者の責任で衛生管理を行う。
- ④ 複数ある小便器は、1つおきに使用する。
- (5) 供用する際のリスク軽減
 - ① ベンチ等の供用スペースの滞留を禁止する。【屋外】
 - ② 供用する備品等は、定期的に消毒を行う。
 - ③ 清拭消毒が難しい備品等については、貸出を行わない。
 - ④ 共通のタオルの使用を禁止する
 - ⑤ スリッパは使用禁止とし、必ず持参したシューズで入館する。【屋内】
- (6) 清掃・消毒
 - ① 他人と共用する物品や複数の人の手が触れる場所を消毒用アルコールや、市販の界面活性剤含有の洗浄剤、漂白剤を用いて定期的に清拭消毒する。(競技用備品、椅子、机、スイッチ、ドアノブ、手すり、蛇口等)
 - ② 消毒等に使用するアルコールや界面活性剤、塩素系漂白剤、雑巾、ゴミを処理するためのビニール袋等の衛生管理用品は、利用者が用意をする。
 - ③ 鼻水や唾液等が付いたゴミは、ビニール袋に密閉し処理をする。
 - ④ ゴミを回収する際はマスクや手袋を着用し、脱いだ後は石鹼で手を洗う。
 - ⑤ ゴミは使用団体が持ち帰る。
 - ⑥ 体育館のフローリング床は、基本的にモップ等で丁寧に清掃する。人が接触した箇所は希釈した塩素系漂白剤を使用し、雑巾等で丁寧に拭き取った後、乾燥させる。(アルコールは床を白濁させる恐れがあるため、部分的に試してから使用する)【屋内】

3 施設ごとの注意点等

- (1) 開放時間について
 - ① 社会体育施設の利用時間は、午前9時から午後10時とする。
 - ② 学校体育施設の利用時間は、次のとおりとする。
 - ア 平日は午後5時から午後10時とする。
 - イ 土曜日、日曜日及び国民の祝日に関する法律(昭和23年法律第178号)に規定する休日は午前9時から午後10時とする。
- (2) 利用時間について
 - 屋内施設の1回の利用時間は2時間以内とする。ただし、指定管理者があらかじめ南アルプス市教育委員会の承認を得て適当と認めた場合は、この限りではない。
- (3) 利用について
 - ① 社会体育施設については、利用できる者を次のように制限をする。

- ア 県内在住の者（個人）。
 - イ アに掲げるもののほか、指定管理者があらかじめ南アルプス市教育委員会の承認を得て適当と認めた団体
- ② 学校体育施設については、次のように利用の制限をする。
- ア 市内在住の者を半数以上有し、かつ、10名以上で構成された団体。
 - イ 市内に存する事務所又は事業所の従業員10名以上で構成された団体。
 - ウ ア及びイに掲げるもののほか、指定管理者があらかじめ南アルプス市教育委員会の承認を得て適当と認めた団体
- ③ 屋内施設の最大利用者数は、別表1のとおりとする。【屋内】ただし、指定管理者があらかじめ南アルプス市教育委員会の承認を得て適当と認めた場合は、この限りではない。
- ④ バドミントンコートの同時間での最大利用者数は、1コート13人までとする。
- 【屋内】
- ⑤ 大会やイベントを実施する場合は、事前に感染拡大予防対策がわかる要綱を指定管理者に提出する。
 - ⑥ 各競技において、中央競技団体等にて示されている感染拡大予防ガイドラインに準じた行動を行う。示されていない団体については、感染拡大予防対策や指針について情報を収集し、感染拡大予防策について配慮をする。
- (4) チェックリストの作成・確認
- ① 感染拡大予防ガイドラインに基づき、利用毎にチェックリスト及び利用者名簿を作成する。チェックリストは利用毎に提出をし、利用者名簿は利用日から2週間保管をする。
 - ② チェックリスト及び利用者名簿については、施設予約時の代表者が責任をもって管理をする。また、新型コロナウイルス感染症の発症時に備え、代表者は施設を利用したすべての者の把握、情報の管理を行う。

新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインの内容については、状況の変化に応じて変更の可能性がありますので、南アルプス市体育協会ホームページでご確認ください。

誓約書

令和 年 月 日

南アルプス市社会体育施設及び
南アルプス市学校体育施設指定管理者
公益財団法人南アルプス市体育協会 会長 様

団体名

住 所

氏 名

㊞

貴団体の管理施設使用許可申請をいたします。使用に際しましては、次の事項を遵守することを誓約いたします。

- 1 市条例、当該「新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン」及び令和2年5月14日付けスポーツ庁発行の「社会体育施設の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」を遵守します。
- 2 利用後には、チェックリストを施設管理者に提出します。また、利用者名簿を利用日から2週間保管します。
- 3 利用者の中から、施設利用終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、施設管理者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告します。

[参考ホームページ]

スポーツ庁ホームページ

(スポーツ関係の新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドラインについて)

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop01/list/detail/jsa_00021.htm

1

南アルプス市体育協会ホームページ

<http://www.minami-alps-sports.or.jp/>

屋内施設の最大利用者数

No	施設分類	施設	面数	最大利用人数	半面の最大 利用人数
1	社会体育施設	南アルプス市八田農業者トレーニングセンター	2	230	110
2		南アルプス市八田屋内運動場	2	190	90
3		南アルプス市白根弓道場	1	20	20
4		南アルプス市若草体育館	2	226	113
5		南アルプス市若草卓球場	1	50	50
6		南アルプス市若草弓道場	1	10	10
7		南アルプス市櫛形西体育館	2	170	80
8		南アルプス市櫛形北体育館	2	200	100
9		南アルプス市櫛形総合体育館メインアリーナ	2	250	120
		南アルプス市櫛形総合体育館メインアリーナ バトミントンコート	8	13	-
10	南アルプス市櫛形総合体育館サブアリーナ	1	30	30	
11	学校体育施設	芦安小学校体育館	2	150	70
12		若草小学校体育館	2	160	80
13		若草南小学校体育館	1	160	160
14		小笠原小学校体育館	2	170	80
15		大明小学校体育館	1	180	180
16		南湖小学校体育館	1	160	160
17		白根源小学校体育館	1	150	150
18		白根東小学校体育館	2	160	80
19		白根飯野小学校体育館	2	160	80
20		白根百田小学校体育館	2	140	70
21		豊小学校体育館	1	160	160
22		落合小学校体育館	2	100	50
23		櫛形中学校体育館	2	290	140
24		櫛形中学校武道館	2	100	50
25		甲西中学校体育館	2	250	120
26		甲西中学校柔剣道場	2	70	30
27		甲西中学校トレーニング室	1	20	20
28		若草中学校体育館	2	190	90
29		白根巨摩中学校体育館	2	230	110
30		白根巨摩中学校柔剣道場	2	50	20
31		白根御勅使中学校体育館	2	160	80
32		八田中学校体育館	2	180	90
33		八田中学校武道場	2	70	30

※屋外は人数制限なし